

# エムアールテクノサービス株式会社

エムアールテクノサービス株式会社は、  
貸切バス輸送の安全確保の為に下記の投資を計画・実施します。

## (1)平成 30 (2018) 年度 輸送の安全に対する投資額 [千円]

部 門	主 な 項 目	金 額
教育・研修	外部機関主催、交通安全研修（クレフィール湖東他）、NASVA 主催の研修	200
	社内での安全研修会（親睦会）、安全会議	250
車 両	ASV 搭載車両の購入及び入替え	28,000
運 行 管 理	通信型デジタルタコグラフ・ドライブレコーダー一体型の更新工事	700
	高機能飲酒検知器（PC）更新（2台）	160
ISO39001	コンサルタント及び更新認証取得	400
グリーン経営認証	コンサルタント及び更新認証取得	200
合 計		29,910

## (2)平成 31 (2019) 年度 輸送の安全に対する投資計画 [千円]

部 門	主 な 項 目	金額（概算）
教育・研修	外部機関主催、交通安全研修（クレフィール湖東他）、NASVA 主催の研修	200
	社内での安全研修会（親睦会）、安全会議	250
運 行 管 理	安全管理ソフト・J I CONAX 新規導入	1,530
	モバイル型飲酒検知器(デジタコ連動型)購入(4 台)、高機能飲酒検知器(PC)更新(2台)	450
ISO39001	コンサルタント及び更新認証取得	400
グリーン経営認証	コンサルタント及び更新認証取得	200
安全性評価認定制度	貸切バス安全性評価認定制度新規申請	131
安 全 装 置	ドライバーステータスマニター/安全運転支援装置(ドラ内臓タイプ) 各1台	360
合 計		3,521

お客様により安全で快適な輸送サービスを提供する為、  
当社では安全に対する投資を実施してまいります。

2019年3月31日  
エムアールテクノサービス(株)  
代表取締役 作道 和宏